

Q62818

It is claimed in the Opinion that the present application is characterized by having convex parts connected in a netlike manner, but said convex parts are well-known as described in Japan Unexamined Patent Publication No. H 10-213794 (Fig. 16), etc., and the aforementioned claim does not apply.

整理番号 34803341

発送番号 253461

発送日 平成14年 8月 6日 1 / 1

拒絶査定

特許出願の番号	特願2000-013216
起案日	平成14年 7月30日
特許庁審査官	藤岡 善行 9225 2X00
発明の名称	反射型液晶表示装置及びその製造方法
特許出願人	日本電気株式会社
代理人	高橋 勇

この出願については、平成14年 5月10日付け拒絶理由通知書に記載した理由によって、拒絶をすべきものである。

なお、意見書並びに手続補正書の内容を検討したが、拒絶理由を覆すに足りる根拠が見いだせない。

備考

意見書において、本願発明は、網状につながった凸部を有する点特徴とする旨主張しているが、該凸部は、特開平10-213794号公報（図16）等に記載されるように周知であるから、上記主張は採用しない。

上記はファイルに記録されている事項と相違ないことを認証する。

認証日 平成14年 7月31日 経済産業事務官 塚本 佳雅